

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
合計						1,738,992,658	1,411,369,939	65,170,000	1,338,082,000	8,117,939	327,622,719	★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等	①事業の効果 ②事業の評価、課題等
1	携帯端末導入・活用事業	経営改革課	新しい生活様式に対応する働き方改革の一つとして、また、災害時に職員間の情報共有や指揮命令の迅速化を図るため、内線機能付き業務用スマートフォンを導入する。	R2.8.20	R3.2.4	47,403,030	47,403,030		47,403,000	30		・携帯電話600台の購入及び設定費用 45,071,950円 ・PBX等敷設工事費 1,660,080円 ・オフィスリング使用料金600回線 671,000円	①新しい働き方改革及びテレワークの導入に向けた取り組みとして、庁内用携帯端末を600台導入した。 ②平時においては市民への迅速な対応と業務の効率化を、災害時には指揮命令の迅速化、各業務の統一的な進捗管理及び職員間の情報共有を図ることができた。 また、アナログ回線に障害が生じた際には、災害用回線で受電し、携帯端末でかけなおすことで、障害の影響を最小限に抑えることができた。
2	広報きさらづ発行事業	シティプロモーション課	特別定額給付金等に関する情報をまとめた特集号を発行し、市民に広く周知することを目的とする。	R2.4.6	R2.4.28	1,871,087	796,554		796,000	554	1,074,533	・広報臨時号発行費 258,500円 ・広報臨時号折込手数料 164,829円 ・広報臨時号ポスティング手数料 104,592円 ・広報紙(毎月)発行費(感染症の関連記事分) 268,633円	①新型コロナウイルス感染症に関する情報を臨時号を発行することで市民の方に素早く情報発信をすることができた。 ②新型コロナウイルス感染症に関連した情報を毎月の広報紙及び臨時号に掲載し、市有施設の利用制限やイベントの開催状況、給付金に関する情報などを素早く発信することができた。
3	新型コロナウイルス感染症対策事業	管財課	市庁舎における新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止対策として、ビニールシートを設置する。	R2.4.28	R2.6.15	42,778	42,778		42,000	778		・透明テーブルクロス 2,826円×1.1=3,108円 ・ポリ袋120L 11,064円×1.1=12,170円 ・透明シート 25,000円×1.1=27,500円	①ビニールシートを設置しようとしたが入手が叶わず、ポリ袋やテーブルクロスを加工して対応したことで、庁内の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。
4	新型コロナウイルス感染症対策事業	危機管理課	避難所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、消毒液やマスク等を購入する。	R2.4.16	R2.10.16	6,680,952	6,680,952		6,680,000	952		・手指消毒液 2,700円×30本×1.1=89,100円 ・不織布マスク 1,900円×2,000箱×1.1=4,180,000円 ・アルコール除菌製剤① 10,850円×20ケース×1.1=238,700円 ・薬用アルコールハンドジェル 54,000円×3箱×1.1=178,200円 ・アルコール除菌製剤② 11,380円×14ケース×1.1=175,252円 ・消毒剤ピュレル 16,000円×20ケース×1.1=352,000円 ・次亜塩素酸ナトリウム 42,000円×10ケース×1.1=462,000円 ・雨衣 400円×200個×1.1=88,000円 ・感染症対策ゴーグル 1,000円×100個×1.1=110,000円 ・クリーニングシューズカバー 1,200円×100パック×1.1=132,000円 ・ニトリルディスポ手袋① 500円×10箱×1.1=5,500円 ・不織布キャップ 12,000円×1箱×1.1=13,200円 ・メイオール65 10,000円×15箱×1.1=162,000円 ・フェイスシールド 60,000円×3箱×1.1=198,000円 ・ニトリルディスポ手袋② 600円×300箱×1.1=198,000円 ・非接触型赤外線体温計 9,000円×10個×1.1=99,000円	①アルコール消毒液、マスク、使い捨て手袋等の購入を行い、市有施設等で使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全・安心に寄与することができた。
5	新型コロナウイルス感染症対策事業	危機管理課	避難所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、防護服、ゴーグル、非接触型体温計等を購入する。	R2.6.16	R3.1.19	2,353,934	2,353,934		2,353,000	934		・バケツ 125円×10個×1.1=1,375円 ・キッチンハイター 248円×10個×1.1=2,728円 ・アルコール除菌製剤① 9,800円×7個×1.1+送料8,316円=83,776円 ・タイベックソフトウェア 1,500円×226着×1.1=372,900円 ・感染症対策ゴーグル 1,000円×600個×1.1=660,000円 ・ハイブリット加湿器 8,990円×15個×1.1=148,335円 ・消毒用容器 60,000円×1セット×1.1=66,000円 ・ニトリルディスポ手袋 500円×160個×1.1=88,000円 ・手指消毒用アルコールジェル 1,600円×50個×1.1=88,000円 ・医療福祉用ガウン 3,000円×60着×1.1=198,000円 ・非接触型赤外線体温計 5,980円×90個×1.1=592,020円 ・消毒剤ピュレル 16,000円×12箱×1.1=52,800円	①アルコール消毒液、マスク、使い捨て手袋等の購入を行い、市有施設等で使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全・安心に寄与することができた。
6	テレワーク推進事業	経営改革課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、駅前庁舎6階の一画にテレワーク用のスペースを設ける。									事業の見直しにより、実施しなかった。	
7	行政ポイント推進事業	市民活動支援課	地域電子通貨アクアコインのアプリで使用できる行政ポイント(らぶポイント)をマイナンバーカード取得者に付与することで、マイナンバーカード取得者を増やすとともに、キャッシュレス決済の普及促進を図る。	R2.7.1	R3.3.31	383,000	383,000		383,000			対象者：マイナンバーカード新規取得者 支給額：1人1,000円 実績：383人 ・支給額合計：383,000円	①383人のマイナンバーカード新規申請者に対してポイントを付与した。 ②マイナンバーカードの普及及び電子地域通貨アクアコインでの付与による域内消費が図られ、キャッシュレス決済の促進につながり、地域経済の活性化に寄与することができた。
8	携帯端末導入・活用事業	市民活動支援課	市政協力員用のタブレット端末を導入し、市からのお知らせ等を一斉送信することで、地域からのお問い合わせや役員会などで自治会への周知に活用する。	R2.10.20	R3.3.31	5,924,526	5,924,526		5,924,000	526		・タブレット端末 15,000円×230台×1.1=3,795,000円 ・一般管理費 296,273円×1.1=325,900円 ・SIM契約事務手数料 3000円×227台×1.1=749,100円 ・SIMカード設定サポート費用 100,000円×1.1=110,000円 ・SIM回線利用料 2,100円×227台×1.1=524,370円 ・アプリ(LINE WORKS)利用料 月額360円×4ヶ月×230台×1.1=364,320円 月額360円×3ヶ月×47台×1.1=55,836円	①市政協力員227名を対象に操作説明会を実施し、タブレット端末を貸与したことで、各地域への情報発信及び情報収集ができた。 ②導入したアプリの活用により迅速な情報発信が可能となった。さらに、一部の自治会では、区長会総会をオンラインで開催するようになり、現在も活用されていることから、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 一方、アプリの掲示板の平均既読率は3割程度のため、郵送による通知も不可欠であることが課題となっている。また、毎年、約半数程度の市政協力員が変更になることや、高齢者の方が占める割合が高く、操作に不慣れな方が端末使用をためらう状況もある。そのため、端末の活用にあたっては、市政協力員との意見調整が必要であり、操作説明会の実施など継続したサポートが求められる。今後は、活用状況や利用目的などを鑑み、端末更新等を検討する必要がある。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果	
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)				
9	子育て応援臨時特別給付金給付事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童手当を受給している世帯に対し、児童一人あたり5,000円の臨時特別給付金を支給する。	R2.5.11	R3.3.25	85,015,000	85,015,000					<p>★総事業費の根拠を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等 	<p>①17,003人の対象児童の保護者に対して給付した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている子育て世帯へ給付金を支給し、経済的負担を軽減することができた。</p>	
10	ひとり親家庭等応援臨時特別給付金給付事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭等の生活を支援するため、児童扶養手当を受給している世帯に対し、臨時特別給付金を支給する。	R2.5.22	R3.3.25	57,925,927	57,925,927			57,925,000	927	<p>対象者：令和2年4月分児童扶養手当受給者 支給額：第1子50,000円 加算額：第2子30,000円、第3子20,000円、第4子10,000円 実績：908人 ・支給額合計 57,840,000円 ・通信運搬費903件 66,238円 ・送付用封筒1,000枚 13,750円 ・パイプ式ファイル10冊 5,379円 ・ビニールパッチ 560円</p>	<p>①908人の児童扶養手当受給者に対して給付した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けているひとり親家庭等へ給付金を支給し、経済的負担を軽減することができた。</p>	
11	妊婦等応援臨時特別給付事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、出産までの間不安を抱えた妊婦が経済的・精神的に穏やかに過ごし安心して出産できるよう臨時特別の給付を支給する。	R2.5.27	R2.10.20	22,356,044	22,356,044			22,356,000	44	<p>対象者：令和2年4月27日時点で住民基本台帳に登録されている妊娠中の方 支給額：1人30,000円 実績：738人 ・支給額合計 22,140,000円 ・事務費 216,044円 (事務用品、色上質紙、ラベルシール、封筒、返信用封筒、案内通信運搬費)</p>	<p>①対象者772人のうち、738人に対して給付した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、出産までの間、不安を抱えた妊婦に対して給付金を支給することで、経済的及び精神的な負担を軽減することができた。</p>	
12	新型コロナウイルス感染症対策事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、妊婦の感染リスクを減らし、安心して出産できるようマスクを支給する。	R2.5.1	R2.6.2	133,141	133,141			133,000	141	<p>対象者：妊婦631人 マスクは市備蓄品を使用 ・郵送料 211円×631件=133,141円</p>	<p>①妊婦631人に対して、1人あたり50枚の不織維マスクを配付した。</p> <p>②妊婦は新型コロナウイルス感染により重症化しやすいとされており、新型コロナウイルス感染症の感染予防を図ることで、安心して出産を迎えていただくことへの一助となった。</p>	
13	認可保育施設副食費助成金	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登園を自粛した園児の保護者に対する副食費を助成することで保護者の経済的負担の軽減を図る。	R2.7.27	R2.9.25	2,204,285	2,204,285			2,204,000	285	<p>対象者：5月1日から31日までの間の平日に合計9日間以上登園しなかった3～5歳児クラスの児童の保護者 実績：公立保育園 150人 660,325円 私立保育園 343人 1,543,960円 ・支給額合計 2,204,285円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登園を自粛した園児の保護者に対して副食費を助成した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登園を自粛した園児の保護者に対する副食費を助成することで、保護者の経済的負担を軽減することができた。</p>	
14	認可外保育施設等に係る保育料助成金	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登園を自粛した園児の保護者に対する副食費を助成することで保護者の経済的負担の軽減を図る。	R2.7.8	R2.9.15	1,628,960	1,628,960			1,628,000	960	<p>対象者：0～5歳児クラスの5月1日から31日までの間に登園自粛した認可外保育施設の児童 実績：4園 74人 ・支給額合計 1,628,960円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登園を自粛した園児の保護者に対して副食費を助成した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登園を自粛した園児の保護者に対する副食費を助成することで、保護者の経済的負担を軽減することができた。</p>	
15	乳幼児健康診査事業	健康推進課	乳幼児期への健康診査を集団方式から個別方式に切り替えることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R2.5.25	R3.3.31	279,869	227,040			227,000	40	52,829	<p>健診案内文及び協力医療機関通知 236,749円 個別歯科健診受診券印刷製本費 43,120円</p>	<p>①乳幼児個別健診対象者及び医療機関に対し、個別健診に必要な通知を行った。</p> <p>②個別健診を滞りなく実施することができた。</p>
16	オンライン診療環境整備費補助金	健康推進課	医療機関におけるオンライン診療の整備を補助することで、医療機関に受診する患者の密集を緩和することにより新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療崩壊の防止を図る。	R2.5.14	R3.5.6	6,104,442	6,104,442			6,104,000	442	<p>対象者：市内所在の病院及び診療所 内容：オンライン診療を行うための専用の情報通信機器導入に要する経費及び初期経費に対する補助金 支給額：1医療機関あたり30万円 実績：23件 計6,104,442円</p>	<p>①オンライン診療の推進に寄与することができた。</p> <p>②オンライン診療の実施に関しては、通信機器のほか、医療機関側で人材やオンライン診療スペースの確保が必要である。</p>	
17	新型コロナウイルス感染症対策事業	障がい福祉課	内部障がい者(児)へマスクを配布し、新型コロナウイルス感染症の感染予防を図る。	R2.5.15	R2.6.23	165,522	165,522			165,000	522	<p>対象者：内部障がいの身体障害者手帳所持者 1,289人 支給内容：1人当たりマスク10枚(備蓄品のため費用負担なし) ・ビニール袋 495円×14袋×1.1=7,623円 ・封筒 9円×1,400枚×1.1=13,860円 ・通信運搬費 111円×1,209通=134,199円 120円×82通=9,840円</p>	<p>①内部障がいがある方に、1人あたり10枚のマスクを送付することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。</p> <p>②内部障がいがある方の安全・安心が確保されたとともに、流通するマスクが品薄になり高騰している中で、経済的負担を軽減することができた。</p>	
18	新型コロナウイルス感染症対策事業	介護保険課	要介護3以上の方へマスクを配布し、新型コロナウイルス感染症の感染予防を図る。	R2.5.11	R2.6.10	277,388	277,388			277,000	388	<p>・ビニール袋 823円×26箱×1.1=23,537円 ・長3封筒 11.5円×3,000枚×1.1=37,950円 ・郵送料 215,901円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高いとされる高齢者へマスクを配布することで感染症の感染拡大防止につながった。</p> <p>②流通するマスクが品薄になり高騰しているなかで、自力では入手することが困難な要介護者へ配布することで安全・安心に寄与することができた。</p>	
19	木更津発オーガニックブランド創出事業	農林水産課	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が大きく制限されるなか、オーガニックレストラン認証や有機JAS認証の取得を促進することで、本市農産物の付加価値向上や地産地消の推進を図る。	R2.12.1	R3.5.6	1,985,189	1,985,189			1,985,000	189	<p>有機JAS認証申請補助額：655,790円 ・認定件数：5件(ブルーベリー、パッションフルーツ、レンコン、米) オーガニックレストラン認証申請補助額：339,399円 ・認定件数：2件 ・指定講習会の開催や本事業の運営補助等の委託料 990,000円</p>	<p>①市内生産者及び飲食店に対して、「日本農林規格等に関する法律」に基づく有機JAS認証及び「有機料理を提供する飲食店等の管理方法」に基づくオーガニックレストラン認証の取得を支援し、有機農産物3品目(ブルーベリー、パッションフルーツ、レンコン)、オーガニックレストラン認証(2店舗)を取得することができた。</p> <p>②農産物の付加価値向上をはじめ、新たな販路拡大や新規顧客の開拓等、経営の安定化につながった。</p>	

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果	
							国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)					
20	小中学校GIGAスクール通信機器整備事業・小中学校コンピュータ教育事業	教育総務課	小中学校の全児童生徒にタブレット端末を提供し、オンライン学習が可能となる環境等を整備する。	R2.9.24	R3.3.31	534,826,468		214,406,468			468	320,420,000	★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等 ・タブレット端末購入 44,902円×11,664台=523,736,928円 ・通信機器保守委託業務一式 11,089,540円	①GIGAスクール構想における児童生徒1人1台オンライン学習の環境を整備した。 ②オンライン学習を活用した児童の学びを保障することができた。
21	ICTを活用した家庭学習支援事業	教育総務課	新型コロナウイルス感染症による中学校の臨時休業が長期化するなか、学習の配慮が必要な中学3年生のうち、家庭にWi-Fi環境がない生徒に対し、タブレット及びモバイルルーターを貸与することで、家庭においてもオンライン学習が可能となる通信環境を提供する。	R2.6.19	R3.3.31	16,800,630		16,800,630		16,800,000	630		・通信運搬費(WiMAX使用料) 13,005,630円 ・手数料(登録手数料) 990,000円 ・委託料(サポート費用) 1,485,000円 ・備品購入費(タブレット購入) 1,320,000円	①②受験を控えた中学3年生のうち、家庭にWi-Fi環境がない生徒に対し機器を貸与することで、家庭においてもオンライン学習が可能となる通信環境を整備した。
22	公立小中学校の臨時休業に伴う準要保護児童生徒昼食費支給事業	学校教育課	臨時休業による学校給食の休止に伴う準要保護児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、臨時休業期間の昼食相当費用を支給する。	R2.5.8	R2.8.5	6,177,000		6,177,000		6,177,000			実績 小学校382人、中学校196人 ・支給額合計 6,177,000円 小学校 3,825,000円 中学校 2,352,000円	①小学生及び中学生の合計578人の準要保護世帯の保護者に昼食費を支給した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校中における準要保護世帯の保護者の経済的負担の軽減につながった。
23	小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業	学校教育課	小中学校の再開に向け、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い児童生徒の学校生活の安全対策を図る。	R2.6.4	R3.2.16	4,195,800		556,800		556,000	800	3,639,000	・消毒液、手洗い石鹸液、マスク等感染対策用品の購入 556,800円	①②新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の充実を図り、児童生徒が安全な学校生活が送れるよう整備を行った。
24	学校臨時休業給食休止対策事業	学校給食課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、臨時休校により発生した学校給食費保護者負担分を市が負担することにより、保護者の負担軽減を図る。	R2.4.7	R2.9.30	2,087,241		2,087,241		2,087,000	241		・給食センター配食小学校分 908,080円 ・給食センター配食中学校分 396,403円 ・単独小学校分 494,523円 ・単独中学校分 288,235円	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨時休業等により、発注をキャンセルできず支払いが生じた給食食材費を市が負担した。 ②保護者負担の軽減につながった。
25	新型コロナウイルス感染症対策事業	学校給食課	学校給食の再開時における新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、給食関係備品及び消耗品を購入する。	R2.6.1	R2.6.19	1,076,144		1,076,144		1,076,000	144		・次亜塩素酸ナトリウム液 930円×30個×1.08=30,132円 ・タオルぞうきん400枚 8,240円×1セット×1.1=9,064円 ・タオルぞうきん50枚 1,380円×1セット×1.1=1,518円 ・使い捨て手袋Mサイズ200枚 870円×200箱×1.1=191,400円 ・使い捨て手袋Lサイズ200枚 930円×210箱×1.1=214,830円 ・L型運搬車 58,000円×2台×1.1=127,600円 ・リフト用運搬車 76,000円×6台×1.1=501,600円	①次亜塩素酸ナトリウム液、タオルぞうきん、使い捨て手袋を購入し給食の配膳台周りの清掃や、運搬車を購入しひとつの運搬車で運ぶ量を分散することで、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らすことができた。 ②感染症の感染拡大防止が図られたことにより給食配膳時の安全性が確保できた。
26	新型コロナウイルス感染症対策事業	市議会事務局	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を図るため、議場内の議員席及び執行部席の間にパーティションを設置する。	R2.5.22	R2.7.27	627,000		627,000		627,000			・アクリルパーティション36枚 570,000円×1.1=627,000円	①議場及び会議室にアクリルパーティションを設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止につながった。 ②感染症の感染拡大防止が図られたことにより、会議出席者の安全や安心に寄与することができた。
27	図書館維持管理事業(6月補正分、9月補正分)	図書館	図書館において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、必要な消耗品を購入する。	R2.6.3	R2.11.25	266,311		252,671		252,000	671	13,640	・図書清掃消毒用イオンブライト 5,436円×22個×1.1=131,551円 ・かんたんマイバット4.5L4本入 4,800円×2個×1.1=10,560円 ・消毒用アルコール除菌液77.9L 24,400円×2箱×1.1=53,680円 ・ハイター1.5kg 522円×2本×1.1=1,148円 ・ポリHD手袋1000枚 860円×2セット×1.1=1,892円 ・セロテープ5個 398円 ・機能透明テールクロス120×0.18 8700円 ・エタッシュ消毒用エタノール1L2本 1,180円×2本=2,360円 ・アタック抗菌クリアジェル特大 598円 ・手指の消毒液20L 14,800円×3箱×1.1=48,840円 ・LED電球 980円 ・ポストイット見出し 348円 ・ポストイット 228円 ・手指の消毒液詰替用 528円×5箱=2,640円 ・トイレトーパー 2,388円	①図書等の消毒を徹底することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②図書等の除菌に努め、感染症対策を行うことができた。
28	ブックスタート事業(6月補正分、9月補正分)	図書館	乳児4カ月の健診会場で配布していたブックスタートパックを新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、対象者に郵送又は別会場で配付する	R2.8.12	R3.3.9	165,156		165,156		165,000	156		通信運搬費 ・郵送料 ゆうメール310円×479人=148,490円 ・開催通知用葉書 63円×243人=15,309円 消耗品費 ・郵送用角2クラフト封筒 1,357円	①新型コロナウイルス感染症の影響により外出が制限されるなか、ブックスタートパックを郵送することで本に触れる機会の創出を図った。 ②ブックスタートパック配布対象者へ、感染症に配慮して配布することができた。
29	地域の元気応援給付金事業(農林業者向け)	農林水産課	緊急事態宣言等の影響により、売上が前年同月比で20%以上50%未満減少した農林業者のうち、事業所(建物及びその底地含む)を賃借している場合20万円、賃借していない場合10万円を給付する。	R2.10.1	R3.1.25	700,000		700,000		700,000			対象者：新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年1月から12月までの期間で、任意の1ヶ月の売上が前年同月比で20%以上50%未満減少している以下法人及び個人事業主。 支給額：100,000円 実績：7件 ・支給額合計：700,000円	①新型コロナウイルス感染症の拡大により、販売額減少の影響を受けた農林業者7名に対し給付金を給付することで、販売減少による経営への影響を軽減することができた。 ②国の持続化給付金や千葉県中小企業再建支援金の対象とならない農林業者へ支援することができた。
30	地域の元気応援給付金事業(漁業者向け)	農林水産課	緊急事態宣言等の影響により、売上が前年同月比で20%以上50%未満減少した漁業者のうち、事業所(建物及びその底地含む)を賃借している場合20万円、賃借していない場合10万円を給付する。										給付金の申請がなかったため、事業の実績なし。	

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
31	地域の元気応援給付金事業(中小企業者向け)	産業振興課	緊急事態宣言等の影響により、売上が前年同月比で20%以上50%未満減少した中小事業者のうち、事業所(建物及びその底地含む)を賃借している場合20万円、賃借していない場合10万円を給付する。	R2.8.3	R3.2.5	34,743,134	34,743,134		34,743,000	134	★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等 賃借していない場合 100,000円×185件=18,500,000円 賃借している場合 200,000円×81件=16,200,000円 ・支給額合計 34,700,000円 ・消耗品費 4,004円 ・通信運搬費 39,130円	①合計266件、3,470万円の給付金を交付した。 ②売上の減少に直面しているが、50%以上の減少という国や県の基準・条件に満たない事業者を支援することができた。	
32	障がい福祉サービス事業所支援金給付事業	障がい福祉課	障がいサービス事業所は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための必要経費の増加等、負担が増えていることから事業所の規模に応じて支援金を給付する。	R2.9.2	R2.11.30	4,362,768	4,362,768		4,362,000	768	・障害者入所支援施設 200,000円×5事業所=1,000,000円 ・グループホーム 100,000円×14事業所=1,400,000円 ・通所施設・相談支援事業所 50,000円×39事業所=1,950,000円 ・通信運搬費 84円×152通=12,768円(案内送付・返信用)	①計58箇所の施設・事業所に対して給付した。 ②障害福祉サービス等は、障がい児やその家族を支えるうえで不可欠であり、施設・事業所のサービス提供継続に寄与出来た。	
33	介護サービス事業所支援金給付事業	介護保険課	介護サービス事業所は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための必要経費の増加等、負担が増えていることから事業所の規模に応じて支援金を給付する。	R2.8.31	R2.12.15	14,820,664	14,820,664		14,820,000	664	介護施設 定員80名以上 300,000円×7事業所=2,100,000円 定員30名以上79名以下 200,000円×3事業所=600,000円 定員29人以下の介護施設等 100,000円×50事業所=5,000,000円 ケアマネ事業所等 50,000円×142事業所=7,100,000円 ・総支給額 14,800,000円 ・通信運搬費 切手代 84円×124枚=10,416円 郵送代 10,248円	①新型コロナウイルス感染症の対応に係る経費が増大するなか、用途の制約がない支援金を交付することで介護サービス提供体制の維持をサポートすることができた。 ②介護サービス事業所に対して、感染症対応に係る経済的負担を軽減することができた。	
34	児童養護施設支援金給付事業	子育て支援課	児童養護施設は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための必要経費の増加等、負担が増えていることから支援金を給付する。	R2.9.17	R2.10.5	100,000	100,000		100,000		対象施設：1施設 交付額：100,000円	①児童養護施設1施設に支援金を給付した。 ②施設の新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として必要な経費等の負担を軽減することで、子育て短期支援事業の円滑な運営に寄与することができた。	
35	幼稚園・保育施設等支援金給付事業	こども保育課	新型コロナウイルス感染症予防のために必要な経費の増加により施設における負担が増大しているため、幼稚園・保育施設等に対して支援金を給付する。	R2.9.25	R2.11.5	2,550,000	2,550,000		2,550,000		対象施設：市内認可保育施設、認可外保育施設、幼稚園 実績：認可保育施設 16園 1,150,000円 認可外保育施設 5園 1,100,000円 幼稚園 12園 300,000円 支給額合計 33園 2,550,000円	①市内認可保育施設、認可外保育施設及び幼稚園33施設に支援金を給付した。 ②施設の新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として必要な経費等の負担を軽減することで、子育て短期支援事業の円滑な運営に寄与することができた。	
36	君津中央病院企業団支援金給付事業	健康推進課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、千葉県の感染症指定病院となっている君津中央病院において、一般病棟を一部感染症用病床として確保し、患者の受入態勢を整えたことによる整備費及び運営費を支援する。	R2.8.27	R2.9.15	78,212,000	78,212,000		76,664,000	1,548,000	交付金 78,212,000円 (構成4市総額 189,356,000円)	①②新型コロナウイルス感染症対策及び地域医療提供体制の維持のため、当該医療機関に支援を行うことができた。	
37	医療機関等支援金給付事業	健康推進課	市内医療機関等は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための必要経費の増加等、負担が増えていることから支援金を給付する。	R2.9.7	R3.2.5	24,195,596	24,195,596		24,195,000	596	・事務費(宛名ラベル、郵送料)計45,596円 ・実績 入院病床20床以上 500,000円×10=5,000,000円 入院病床20床未満 300,000円×6=1,800,000円 入院病床なし 100,000円×140=14,000,000円 薬局・助産院 50,000円×67=3,350,000円 交付額合計 237医療機関 24,150,000円	①②新型コロナウイルス感染症対策及び地域医療提供体制の維持のため、当該医療機関に支援を行うことができた。	
38	中小企業感染症対策支援事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を行っている事業者に対し協力を支給することで、感染症の拡大防止を図るとともに、対策を講じている店舗の見える化を図り、利用客が安心して来店できる環境を整える。	R2.9.9	R3.3.25	188,071,309	188,071,309		188,071,000	309	補助金 50,000円(1回目)×833件=41,650,000円 50,000円(2回目)×829件=41,450,000円 100,000円(申請)×997件=99,700,000円 ・補助金総額 182,800,000円(1,830件) ・消耗品費 35,641円 ・印刷製本費 343,200円 ・通信運搬費 770,573円 ・委託料 4,121,895円	①合計1,830件、補助金額1億8,280万円を交付した。 ②新型コロナウイルス感染症対策を行う店舗の増加を促進させ、感染症拡大を防止するとともに、対策により経費がかさむ事業者の支援、また、店舗にステッカーを掲示いただき、利用客が安心して来店できる環境を整えることができた。	
39	修学旅行等キャンセル料支援事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響で修学旅行等を中止に伴い発生したキャンセル料について、保護者が負担する経費を市が負担することにより、保護者の経済的な負担軽減を図る。	R2.10.15	R2.10.29	4,918,030	4,918,030		4,918,000	30	実績：小学生 855人 771,677円 中学生 682人 4,146,353円 ・総額 4,918,030円	①②修学旅行等の中止に伴い発生したキャンセル料を支払うことにより、保護者の経済的負担の軽減につながった。	

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)				
40	宿泊施設等利用促進事業	観光振興課	観光需要を喚起し域内の消費拡大を促すため、市内宿泊施設の利用者に対する割引クーポンの発行や回遊促進プロモーションを行い、誘客促進を図る。	R2. 7. 3	R3. 3. 26	32,197,954	32,197,954		32,197,000	954	<p>★総事業費の根拠を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等 <p>【第1弾】16,504,544円 ・プロモーション費用 2,487,100円 (特設ページの開設費用、クーポン設定に係る費用) ・諸経費 202,644円 ・クーポン利用料 13,814,800円 (第1回：令和2年7月15日～20日) ※新型コロナウイルス感染症の拡大のため7月21日は利用停止 3,000円クーポン 197枚利用 591,000円 6,000円クーポン 149枚利用 894,000円 10,000円クーポン 355枚利用 3,550,000円 15,000円クーポン 300枚利用 4,500,000円 (第2回：8月17日～9月30日) 1,800円クーポン 571枚利用 1,027,800円 3,600円クーポン 290枚利用 1,044,000円 6,000円クーポン 368枚利用 2,208,000円 【第2弾】15,693,410円 ・プロモーション費用 4,390,100円 (特設ページの修正、クーポン設定に係る費用、電子スタンプラリー実施に係るアプリ導入・販促費用) ・諸経費 127,710円 ・クーポン利用料 11,175,600円 (第3回：11月2日～1月4日) 2,400円クーポン 881枚利用 2,114,400円 3,600円クーポン 562枚利用 2,023,200円 6,000円クーポン 624枚利用 3,744,000円 9,000円クーポン 366枚利用 3,294,000円</p>	<p>①割引クーポンの発行やWebでの本市特設ページ開設を通じて、県内外から宿泊客を呼び込むことができ、併せて市内10か所を巡る電子スタンプラリーの実施により、市内の回遊性向上と地域経済の活性化に寄与した。</p> <p>②新型コロナウイルスの感染拡大により低迷した観光需要の回復につなげることができた。</p>	
41	公共交通感染拡大防止対策事業(7月補正分)(10月補正分)	地域政策課	市内を営業運行するタクシー及びバス事業者に対し、車内における消毒剤、空気清浄機等の購入に要する経費の一部を支援することにより、公共交通利用者や乗務員の感染拡大防止を図る。	R2. 8. 4	R3. 4. 15	6,352,745	6,352,745		6,352,000	745	<p>路線バス事業者(3事業者)=1,840,000円 タクシー事業者(3事業者)=1,829,125円 高速バス事業者(4事業者)=2,683,620円 ・支援額合計 6,352,745円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況のなか、市内を営業運行するタクシー及びバス事業者に対し、車内の消毒剤、空気清浄機等の備品購入に要する経費の一部を支援した。</p> <p>②公共交通利用者や乗務員の感染拡大防止対策を図るとともに、交通事業者の負担軽減を図りつつ、地域における安心・安全な交通手段の維持確保につながった。</p>	
42	避難所感染症対策事業(7月補正分)(9月補正分)	危機管理課	避難所における3密対策を履行し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R2. 7. 31	R3. 2. 24	7,672,500	7,672,500		7,672,000	500	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所用段ボール間仕切り 3,358,000円×1.1=3,693,800円 ・災害時避難者用簡易トイレ 3,617,000円×1.1=3,978,700円 	<p>①間仕切り購入以後、避難所に大勢の被災者が避難したケースがないため、使用は訓練時に限られるが、避難者の飛沫飛散防止につながり感染拡大防止が見込める。また、個室型のトイレを設置することにより、排泄物からの感染拡大防止が見込める。</p> <p>②間仕切り・簡易トイレを有効的に活用することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が見込める。</p>	
43	市民がつながる生活総合アプリケーション等管理運営事業	シティプロモーション推進課	スマートフォンから操作できる市公式アプリに予約機能を付加することにより、市職員と市民の接触機会の低減をし、市民同士の密集を避け、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。								事業の見直しにより、実施しなかった。		
44	庁舎内感染症対策事業	管財課	市庁舎において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、必要な備品や消耗品を購入する。	R2. 9. 3	R3. 3. 25	9,841,223	9,841,223		9,841,000	223	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒用アルコール 10,000円×20箱×1.08=216,000円 ・使い捨て手袋 2,100円×5箱×1.1=11,550円 ・次亜塩素酸ナトリウム水 42,000円×8箱×1.1=369,600円 ・ペーパータオル 82円×500箱×1.1=45,100円 ・延長コード5m 723円×3個×1.1=2,386円 ・延長コード10m 1,278円×3個×1.1=4,217円 ・サーマルカメラ 79,800円×7台×1.1=614,460円 ・使い捨て手袋 3,000円×10箱×1.1=33,000円 ・透明シート 13,000円×5ロール×1.1=71,500円 ・スポットエアコン 65,000円×2台×1.1=143,000円 ・気化式冷風機 198,000円×2台×1.1=435,600円 ・透明アクリルボード購入事業 カウンター用アルミフレーム付き 128台 会議室用アルミ台月 60台 一式 5,249,000円×1.1=5,773,900円 ・ポータブル蓄電池 129,800円×2台×1.1=285,560円 ・タンボールパーティション 1,090円×650台×1.1=779,350円 ・バルトパーティション 16,750円×12台×1.1=221,100円 ・ローテーブル 6,500円×6台×1.1=42,900円 ・透明アクリルボード 8,000円×90台×1.1=792,000円 	<p>①アルコール消毒液、ペーパータオル、使い捨て手袋等を購入し、市庁舎等で使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。</p>	
45	地元産品から選ぶ敬老カタログギフト事業	高齢者福祉課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外出が困難になっている高齢者に対して、地元産品からなるカタログギフトを作成し、敬老事業として高齢者に提供するとともに、今後のきさらびDMOにおけるカタログギフト事業につなげることで、地域経済力の強化を図る。	R2. 9. 16	R3. 3. 31	119,229,000	119,229,000		119,229,000		<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 119,229,000円 (カタログ企画作成、案内状の作成及び発送、申込受付及び発送、商品配送) <p>申込者数 14,036人 参加事業者 69事業者</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった敬老会の代替事業として実施した。また、地元の業者が取り扱う商品をカタログギフトにすることで、落ち込んでいた地域経済を活性化することができた。</p> <p>②高齢者や参加事業者からは概ね好評であったが、急遽実施したため、参加事業者からはスケジュールがきつかったとの意見があった。</p>	
46	新型コロナウイルス感染症対策事業	こども保育課	保育所等における新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るために必要な消耗品等を購入する。	R2. 6. 9	R3. 3. 31	2,398,330	2,398,330		2,398,000	330	<p>対象施設：桜井保育園、わかば保育園 ・購入額：2,398,330円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、消毒等により生じた時間外勤務等のかかり増し経費、職員個人が使用する物品、施設で使用する備品の購入を行い、保育園で使用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。</p>	

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)				
47	スマート窓口導入事業	経営改革課	「新しい生活様式」への対応も踏まえ、住所変更等の手続きをインターネットによる事前申請を可能とするスマート窓口ことで、待ち時間の短縮やスムーズな手続きを行うことが期待できる。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	33,550,000	33,550,000		33,550,000			<p>★総事業費の根拠を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等 <p>・ソフトウェア 4,540,973円 ・ハードウェア 5,142,371円 (PC、ペンタブレット、カードスキャナ、QRコードスキャナ、プリンタ各4台) ・構築作業 23,866,656円 (要件定義、検証・操作支援、プロジェクト管理等)</p>	<p>①スマート窓口システムを導入することで、来庁者が転出・転入・転居の各届出をする前に手続内容をQRコード化し、来庁時に読み込むことにより、受付時間が約5分短縮され、また、各課の関係帳票にも印字し手渡すことで、各課での手続時間も短縮された。</p> <p>②手続時間が短縮されたため、市民サービスが向上したものと考えているが、現在、受付端末が3台のため、来庁者数によっては、窓口で受付するまでに待たせる状況が生じているので、端末数の増設が必要となっている。</p>
48	テレワーク環境導入事業	経営改革課	テレワーク環境の整備により庁舎外での業務を可能とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。									事業の見直しにより、実施しなかった。	
49	キャッシュレス決済導入事業・活用事業	経営改革課	市民の利便性向上と新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、窓口におけるキャッシュレス決済を導入する。	R2. 12. 4	R3. 3. 31	5,871,756	5,871,756		5,871,000	756		<ul style="list-style-type: none"> ・端末初期設定料 949,520円 ・ソフトウェア改修 1,078,000円 ・マルチ決済端末機 1,201,200円 ・電子マネ利用料 175,175円 ・システム保守 2,090,000円 ・通信費 297,259円 ・消耗品 70,588円 (レシートロール紙等) ・換金手数料 10,014円 	<p>①キャッシュレス決済の導入により、新型コロナウイルス感染症の防止に努め、衛生的な環境の構築、また市民のニーズに合わせた多様な決済方法に対応することで、市民の利便性の向上に繋がった。</p> <p>②設置場所により、通信環境が不安定になることに伴い、処理速度が低下することが課題として挙げられる。</p>
50	広報諸経費	シティプロモーション課	動画編集に最適なPC及び動画編集ソフトを導入し、より良質な動画を作成する。また、新型コロナウイルス感染症に関連する情報発信のため、広報紙臨時号を発行する。	R2. 11. 6	R3. 2. 3	749,460	744,972		744,000	972	4,488	<ul style="list-style-type: none"> ・インクジェットプリンター 158,048円 ・動画編集用パソコン、動画編集ソフト、マウス、ポータブルハードディスク 256,746円 ・セキュリティソフト、プリンターインク 37,468円 ・GoProMAX、ドローン2機 297,198円 	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛期間が続いたため、自宅でも情報を取得できる手段である動画により、本市の更なる魅力を発信し続けていくため、動画編集用PC及び動画編集ソフトや撮影に係る機材を導入したことで、より良質な動画を作成することができた。また、新型コロナウイルス感染症に関連する情報を広報紙臨時号を発行し、ポスティングにより市民にお届けするときにも、封筒印刷用のプリンター・インクカートリッジを導入したことで、速やかに情報を届けることが可能となった。</p> <p>②動画編集に係る機材を導入したことで、動画によるわかりやすい情報発信を行うことができた。また、導入したドローン機器については、操作できる職員を増やし、活用の機会を増やしていく必要がある。</p>
51	通信物品導入事業	総務課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、ZOOMを活用したテレビ会議を実施しているが、会議の秘匿性等を確保するために環境整備を行う。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	8,164,200	8,164,200		8,164,000	200		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館で使用するiPad及び無線LAN中継器 15台分 ・複数人用カメラ付きスピーカー 2台 ・部課長が使用しているタブレット用ヘッドセット 110個 ・オンプレ環境で使用可能な会議システム及びモニター等 6箇所分 	<p>①公民館毎の事業での打ち合わせを対面からWeb会議で実施することができるようになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・iPadでのWeb会議参加時に会議内容を他者に聞かれることを防げるようになった。 ・多人数での庁内会議に使用できる拠点が増えた。 <p>②Web会議が利用できるようになったことから公民館毎の事業の幅が広がった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秘匿性のある打ち合わせを行いやすくなった。 ・多人数での庁内会議に参加できる拠点が増えたことにより職員の移動時間の削減が図れた。
52	テレワーク推進事業	総務課	テレワークや分散勤務におけるオンライン対応による業務をできるようにすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R3. 1. 6	R3. 3. 31	412,901	412,901		412,000	901		<ul style="list-style-type: none"> ・テレワークで使用する通信回線 (70台用) 	<p>①テレワークを実施できるようになった。</p> <p>②庁外でも業務を行えるようになったことから、テレワークでの使用はもとより出先機関で業務を継続的に行えるようになった。</p>
53	災害対策本部機能強化事業	危機管理課	新型コロナウイルス感染症が蔓延するなかで、災害対応記録システムを導入することで、少人数で災害対応することができる。	R2. 12. 21	R2. 12. 28	14,113,000	14,113,000		14,113,000			<ul style="list-style-type: none"> ・クロノロジー型危機管理情報共有サービス災害ネット利用許諾料 14,113,000円 	<p>①災害ネットを用いることにより、災害対策本部を少人数で運営することができ、3密の防止が図られる。</p> <p>②災害ネットを導入したことにより、少人数での災害対策本部運営が可能となり、結果として新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができた。また、全職員に対する迅速な情報共有も可能となった。</p>

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)				
54	デジタルサービス推進事業	地方創生推進課・産業振興課	ICT等の最先端技術の活用により、感染症に強い強靱な社会と高齢者等に優しい社会の実現を図る。	R2.10.1	R3.8.31	19,206,000	19,206,000		19,206,000			<p>★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等</p> <p>●タブレットを活用した防災及び見守りサービス 【イニシャルコスト】 ・タブレット端末 40,000円×35台×1.1=1,540,000円 ・SIM契約事務手数料 3,000円×30台×1.1=99,000円 ・システム構築費 12,680,000円×1.1=13,948,000円 ・実証実験経費 1,975,000円×1.1=2,172,500円</p> <p>【ランニングコスト(3ヶ月分)】 ・システム運用費 520,000円×1.1=572,000円 ・SIM回線利用料 4,500円×30台×1.1=148,500円</p> <p>●ICチップ内蔵リストバンド(カード)とアクアコインの連動 【イニシャルコスト】 ・ICチップ読取端末 627,000円 ・NFC対応リストバンド、ICチップ 99,000円</p>	<p>①高齢者30人にタブレットを配付し、利用者のヒアリングや操作ログを得ることで、「機器の有効性」、「操作性」を確認するとともに、出発点となるサービスとして、防災及び見守りサービスを提供し効果検証を行った。</p> <p>また、電子地域通貨アクアコインについては、高齢者層の利用割合が比較的少なく、また、市民アンケートにおいてもスマートフォン以外での決済方法の導入に関する要望があったことから、ICチップ内蔵リストバンド(カード)とアクアコインを連動させ、誰もが簡単に決済できる環境に向けて実証実験を行った。</p> <p>②タブレットを活用した防災及び見守りサービスについては、利用者アンケートを実施したところ、「機器の有効性」について9割以上の利用者から活用できたという回答があり、「操作性」については1日あたり平均6.8回操作されていることから問題ないことが確認できた。また、災害時の緊急情報を入手する「防災用途」や一定時間端末の操作が無い場合に家族に通知が届く「見守り用途」では、8割以上の方が「役に立つ」と回答し、有効であったと評価できた。課題については、高齢者が有効に活用できるようにするため、地域に密着したお知らせ等、より興味を持ち続けることができる情報やコンテンツを継続的に提供するとともに、付加機能の拡充を検討していく必要がある。</p> <p>また、ICチップ内蔵リストバンド(カード)については、富来田地区の協力者12人、協力店6店舗及び移動スーパーにおける真舟地区の協力者24名、5カ所での実証を行い、514件の決済があり、有効であったため、決済方法の一つとして実装を開始した。</p>
55	市立保育園行事映像制作事業	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、公立保育園行事の発表会への保護者の参加を自粛してもらうため、発表会の様子を撮影し、DVD等を保護者に配布する。	R2.11.27	R3.3.25	657,800	657,800		657,000	800		<p>対象者：市立保育園行事の保護者参加を中止としたときに、行事の様子を撮影したDVD等を購入した保護者(上限2,200円) 実績：市立保育園6園 ・2,200円×299人=657,800円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、市立保育園行事の発表会への保護者の参加を自粛してもらうため、発表会の様子を撮影し、DVD等を保護者に配布した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。</p>
56	私立保育園行事記録媒体購入費補助金	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、私立保育園行事の発表会への保護者の参加を中止した場合に、行事の様子を撮影した映像作品等を保護者に販売又は配布等をした場合の経費を補助する。	R3.3.24	R3.3.31	156,813	156,813		156,000	813		<p>対象者：私立保育園行事の保護者参加を中止した場合に、行事の様子を撮影したDVD等を購入した保護者(上限2,200円) 実績：若根保育園 27人×1,167円=31,509円 みやまのさくら保育園 52人×252円=13,104円 認定こども園木更津みらい 51人×2,200円=112,200円 ・補助額合計 156,813円</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、私立保育園行事の発表会への保護者の参加を自粛してもらうため、発表会の様子を撮影し、DVD等を保護者に配布した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。</p>
57	ニュースポーツ普及促進事業	スポーツ振興課	緊急事態宣言中の外出自粛による市民の運動不足やストレスの解消、体力づくりを目的とするため、3つの密を避けたスポーツイベントを実施する。	R2.12.16	R3.3.26	861,300	861,300		861,000	300		<p>・委託料 861,300円</p>	<p>①コロナ禍の「新たな生活様式」の自宅でも行える木更津市オリジナルゆるスポーツを開発した。</p> <p>②開発したスポーツをより普及させるため、一層の周知を図る必要がある。</p>
58	介護保険感染拡大防止対策事業(介護保険特別会計繰出金)	介護保険課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下においても、介護認定審査会をリモートで開催することにより、市民サービスの低下を防ぎ、市民及び委員の安全を確保する。また、感染防止のための衛生用品を確保する。	R2.7.3	R3.3.31	1,617,950	1,612,958		1,612,000	958	4,992	<p>・タブレット端末(一式) 1,298,000円(21台分) ・SIM契約初期登録手数料等(一式) 74,800円(21台分) ・SIM回線手数料 840円×21台×2ヶ月×1.1=38,808円</p> <p>【感染症対策用消耗品】 ・サージカルマスク 1,000円×3箱×1.1=3,300円 ・フェイスマスク 1,363円×8箱×1.1=11,994円 ・フェイスシールド 8,000円×3枚×1.1=26,400円 ・サージカルマスク 1,800円×3箱×1.1=7,920円 ・アルコール消毒薬 1,600円×4個×1.1=7,040円 ・非接触型体温計 4,600円×4個×1.1=20,240円 ・フェイスシールド 1,350円×1式×1.1=1,485円 ・切替用シールド 5,300円×1式×1.1=5,830円 ・サージカルマスク 1,100円×5箱×1.1=6,050円 ・シューズカバー 1,161円×2個×1.1=2,554円 ・フェイスシールド 1,000円×2個×1.1=2,200円 ・不織布ガウン 2,050円×1箱×1.1=2,255円 ・ラテックス手袋 1,480円×1箱×1.1=1,628円 ・サージカルマスク 1,200円×2箱×1.1=2,640円 ・非接触型体温計 6,980円×13個×1.1=99,814円</p>	<p>①タブレット端末の導入によりリモートでの介護認定審査会を実施することで、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行った。また、マスクやフェイスシールド等の購入により介護認定調査時における感染症の感染対策を行った。</p> <p>②リモートによる介護認定審査会の開催にあたっては、通信環境の整備などが課題である。</p>
59	潮干狩り環境整備支援事業	農林水産課	各漁協が実施するアサリの食害防止対策を支援し、潮干狩り開催に向けた環境整備を図る。	R2.10.20	R3.5.17	1,735,900	1,735,900		1,735,000	900		<p>対象者：牛込漁協、木更津漁協 (現 新木更津市漁協 牛込支所、木更津本所) 牛込漁協 1,231,200円 木更津漁協 504,700円 ・支給額合計：1,735,900円</p>	<p>①アサリを食害から守る「囲い網」等の整備に対して支援することで、被害を軽減し、資源を確保することができた。</p> <p>②潮干狩り場の休業より被る食害被害に対し、被害防止対策事業に係る費用の補助を行うことで、漁業協同組合の経済的負担を軽減することができた。</p>
60	アクアコイン機能拡大事業	産業振興課	電子地域通貨アクアコインの利便性をさらに向上させるため、機能追加等に係るシステム改修を行い、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、停滞しない経済・社会基盤の構築を行う。	R2.9.24	R3.3.24	12,540,000	12,540,000		12,540,000			<p>・委託料アクアコインICチップ決済機能付と業務委託 6,600,000円 ・補助金アクアコイン普及推進事業補助金(機能改修事業分) 5,940,000円</p>	<p>①アクアコイン加盟店管理画面のスマートフォンアプリ化を行い、加盟店間の利用頻度の増加を図った。また、スマートフォンを使わずにICチップ内蔵カード・リストバンドで決済が行える環境を整備した。</p> <p>②加盟店間の利用金額については、年々右肩上がりに推移している。また、ICチップ内蔵カード・リストバンドによる決済については、令和3年度に実証実験として、市内でも高齢化率の高い「富来田地区」及び市内の高齢者をターゲットとする「移動スーパー(一部エリア)」に試験的に導入し、利用者からは「簡単に決済ができる」との評価をいただいた。令和4年度については、利用頻度の高かった「移動スーパー」のみで事業を実施し、順次エリアの拡大を行っている。</p>

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
61	アクアコイン消費活性化事業	産業振興課	電子地域通貨アクアコインの消費喚起や加盟店への利用促進の取組として消費者及び加盟店にポイント付与をすることで、地域経済の活性化やキャッシュレス決済の促進を図る。	R2.9.24	R3.3.31	7,800,000	7,800,000		7,800,000			★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等	①事業の効果 ②事業の評価、課題等
62	みんなで元気に！ちばの「おもてなし」提供事業費補助金	観光振興課	本市へ訪れる観光客を地域産品でおもてなしをすることで満足度を高め、本市への再訪に繋げるとともに地域産品の認知度向上や、素材の仕入等を通じた地域経済への波及を図る一般社会法人木更津市観光協会への取り組みを支援する。	R2.9.24	R3.2.10	13,853,000	13,853,000		13,853,000			・物品購入費 13,378,000円 ・カタログ製作・印刷費 466,000円 ・事務費(手数料・消耗品) 9,000円	①本市の地域特産品の認知度向上や素材仕入等を通じた地元経済の活性化に努めた。 ②本市を訪れる観光客への満足度を高めるとともに、地域経済に寄与することができた。
63	里海アクティビティ事業補助金	観光振興課	新たな旅行スタイルとして、里海の魅力を向上させるアクティビティとして、シーカヤック体験等の里海体験コンテンツの開発に係る一般社会法人木更津市観光協会に対して補助することで、多様な事業者との連携により地域の活性化を図る。	R2.9.24	R3.3.29	2,730,000	2,730,000		2,730,000			・企画運営管理費 556,218円 ・事前調査費 130,460円 ・研修費 233,405円 ・体験費 177,814円 ・管理費 330,052円 ・備品購入費 1,103,663円 ・Web告知・ページ制作費 198,660円	①専門家による現地調査や備品の整備、インストラクターのライセンス取得やモニターツアーの実施により、本市の里海の魅力を発信するシーカヤック体験の商品化につながった。 ②ウィズコロナでの「新しい旅行スタイル(地域に滞在してその自然、生活文化を楽しむ、より安心で快適な旅行スタイル)」に対応したコンテンツ造成を進めることができた。
64	サイクルツーリズム拠点整備調査事業	観光振興課	新たな旅行スタイルとして、近隣市等との連携によりサイクルツーリズムの拠点整備に向け、サイクリストの動向調査や広域的なサイクルコースの設定等を踏まえた実証実験を行う。	R2.10.12	R3.3.31	2,973,792	2,973,792		2,973,000	792		・周知看板等作成経費 117,757円 ・実証実験チラシ作成費 59,400円 ・仮設シャワー・燃料費 3,708円 ・サイクル拠点仮設シャワールーム設置等業務委託 594,000円 ・サイクルツーリズム拠点整備調査業務委託 966,427円 ・サイクルツーリズム拠点調査事業設置看板等デザイン作成 9,500円 ・サイクルステーション管理業務委託料 253,000円 ・サイクルツーリズム推進コーディネート業務委託 264,000円 ・WEB版サイクルガイドマップ作成等業務委託 665,500円	①サイクリストの動向や要望など、サイクルツーリズムの推進に必要な情報を収集することができ、広域サイクルコースの設定、里山周遊ツアーの実施、Web版サイクルガイドマップの作成などを通じて、効果的な情報発信を実施することができた。 ②関係団体や近隣市との連携強化を進めることができた。また、ウィズコロナの状況においても誘客促進を図ることができた。
65	図書館内感染症対策事業(9月補正分)	図書館	図書館において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、図書除菌機を購入する。	R2.10.12	R2.12.18	1,320,000	1,320,000		1,320,000			・図書除菌機 1,200,000円×1台×1.1=1,320,000円	①図書除菌機の導入を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。 ②より綿密な図書の消毒作業が可能となった。
66	図書購入事業	図書館	図書館の蔵書を増やすことで在宅で過ごす時間を増やしてもらい、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために外出の抑制につなげる。	R2.10.24	R3.3.26	6,070,420	5,999,338		5,999,000	338	71,082	・図書購入 3,365冊 6,070,420円	①市民の本を借りる意欲を醸成し、在宅時間を増やすことで外出抑制につながり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。 ②蔵書数の増加により、市民の有意義な自宅時間づくりに寄与することができた。
67	新型コロナウイルス感染症対策事業	中央公民館	市内各公民館における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、消毒液やサーモグラフィ等を購入する。	R2.9.24	R3.3.22	3,577,995	3,577,995		3,577,000	995		・タブレット型サーマルカメラ15台 2,970,000円 ・感染症対策消耗品(使い捨てビニール手袋、ゴミ袋、フローリングワイパー用シート、不織布マスク 他) 607,995円	①市内全公民館内でクラスターは発生していないことから新型コロナウイルス感染症の感染予防効果はあったものと考えられる。 ②新型コロナウイルス感染症の市中感染が落ち着くまでは事業の継続が望ましい。
68	救急救助資機材購入(9月補正分)	消防総務課	救急隊員が救急現場における新型コロナウイルス感染症の感染予防をするために、感染防止衣や消毒用エタノール等を購入する。	R2.10.8	R3.2.8	6,342,733	6,342,733		6,342,000	733		・感染防止用品(使い捨て感染防止衣、ニトリル手袋、マスク等) 5,273,428円 ・リユースタイプ感染防止衣 4,870,800円 ・感染防止用シールド付き保安帽 3,110,250円 ・感染対策セット一式 4,675,000円 ・陽・陰圧装置付搬送用フィルター 650,650円 ・救急活動用シューズカバー 1,793,000円 ・救急活動用ストレッチャーカバー 448,800円 ・救急活動用サージカルマスク 417,120円 ・救急活動用消毒用エタノール 342,650円 ・救急活動用ゴムシューズ 462,000円 ※No.90と併せて上記一式を購入	①各種救急活動用の消耗品を一括購入したことにより、新型コロナウイルス感染症をはじめとする災害対応による消耗品不足を回避することができ、かつ、職員の感染防止及び市民の感染拡大防止につながった。 ②消耗品不足を回避すること及び職員の感染防止が図られたことにより、市民の救急需要の高まりに対応することができた。
69	救急救助資機材購入事業(9月補正分)	警防課	救急隊員が搬送時における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るために、アイソレーターや資機材を購入する。	R2.10.27	R3.2.19	4,851,000	4,851,000		4,851,000			・アイソレーター 1,371,920円×2セット×1.1=3,018,224円 ・感染防止用収納ボックス 248,660円×1器×1.1=273,526円 ・オゾンガス発生装置 270,000円×5器×1.1=1,485,000円 ・非接触型体温計 13,500円×5器×1.1=74,250円	①各種救急活動用の新型コロナウイルス感染症対応の資機材を導入したことにより、職員の感染防止及び市民の感染拡大防止につながった。 ②職員の感染防止が図られたことにより、市民の救急需要の高まりに対応することができた。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
70	消防団活動用資機材購入事業(9月補正分)	警防課	消防団員が災害現場等の活動時における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、感染対策レインスーツを購入する。	R2.11.30	R3.1.14	9,559,000	9,559,000		9,559,000			<ul style="list-style-type: none"> 消防団員用感染症対策レインスーツ 15,800円×550着×1.1=9,559,000円 	①②消耗品不足を回避すること及び職員の感染防止が図られたことにより、市民の救急需要の高まりに対応することができた。
71	テレワーク通勤支援事業	産業振興課	「新しい生活様式」の実践に向けたテレワークの推進を図るため、宿泊事業者が実施するデユーステレワークプランの料金割引を実施した場合において支援を行う。	R2.5.22	R3.2.5	3,703,548	3,703,548		3,703,000	548		<ul style="list-style-type: none"> 補助金 1,291件 3,703,548円 	①合計1,291件、補助金額370万3,548円を交付した。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と感染症の影響を受ける宿泊業者への支援につながった。また、本事業を通じて、宿泊施設の客室をテレワークの場所として利用する取組が広がったことで、本市における新たな働き方定着にもつながった。
72	中小企業専門家相談事業	産業振興課	市が木更津商工会議所に業務を委託し、中小企業向けの雇用調整助成金等の活用に係る相談業務を行う。	R2.5.8	R2.7.1	843,370	843,370		843,000	370		<ul style="list-style-type: none"> 委託料 843,370円 	①実施期間：令和2年5月8日から令和2年6月29日まで 実施結果：対面相談19日 54名 オンライン相談1日、1名 ②雇用調整助成金等国の補助金の申請を行う事業者に対し、手続方法等の的確な支援をすることができた。
73	アクアコイン加盟店応援前払促進事業	産業振興課	地域の飲食店の資金繰りや消費の促進を図るために、飲食店応援クーポン販売事業を実施する君津信用組合に補助金を支出する。	R2.5.28	R3.3.25	3,000,000	3,000,000		3,000,000			<ul style="list-style-type: none"> 補助金 3,000,000円 	①加盟店（飲食店）が販売するクーポンをチラシやWEB上のQRコードから購入し、後日、購入先の加盟店でクーポン画面を提示することで、サービスの提供を受けられる仕組みを構築した。これにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店の支援を行った。また、購入額の20%分のアクアコインを購入者へポイントとして付与することで消費喚起を図った。 ■第一弾 参加店舗数：108店舗 総購入件数：2,816件 販売期間：令和2年7月15日～9月10日 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている多くの飲食店に対し、短期間で効果的な支援を行うことができた。
74	宅配等プラットフォーム整備・運営事業費	観光振興課	新型コロナウイルス感染症の影響によりひっ迫する飲食店経営等の緊急対策として、WEBを利用したデリバリー・テイクアウト等の注文専用プラットフォームを整備し、運営を支援する。	R2.5.12	R3.3.31	3,377,000	3,377,000		3,377,000			<ul style="list-style-type: none"> プラットフォーム構築費 1,650,000円 システム利用料 840,000円 運営経費 887,000円 	①コロナ禍における、商品のPRや注文の一元管理を行うことで、事業者の売上向上及び消費者の利便性向上を図る。 ②消費者の安全な宅配やテイクアウトを補助することができ、落ち込んだ事業者の売上に寄与することができた。
75	公共交通（路線バス）応援事業	地域政策課	緊急事態宣言以降、運休や減便をせずに、国や県の要請に応じ市民生活に必要な運行を維持し、経営状況に深刻な打撃を受けている交通事業者に対し事業継続に向けた支援を行う。	R3.1.21	R3.2.5	9,000,000	9,000,000		9,000,000			<ul style="list-style-type: none"> 対象：緊急事態宣言下においても運行を維持した路線バス系統 1,000,000円×9系統=9,000,000円 	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策とする在宅勤務や休校のほか、外出の自粛要請等により路線バスの利用者が減少するなか、緊急事態宣言以降、運休や減便をせずに、国や県の要請に応じ市民生活に必要な運行を維持し、経営状況に深刻な打撃を受けている交通事業者に対し事業継続に向けた支援をした。 ②市民の生活の足の維持につながることができた。
76	戸籍住民基本台帳事務諸経費	市民課	安定的に窓口サービスを提供することにより、住民サービスの満足度を高める。死亡に伴う手続きのワンストップ窓口を設置し、ロビーの混雑分散・3密の防止に努め、より衛生的な環境の構築を図る。	R3.3.15	R3.3.25	43,776	43,776		43,000	776		<ul style="list-style-type: none"> 事務用品（クリアホルダー、用紙ほか） 25,490円 コーナー内什器（ゴミ箱ほか） 8,826円 感染対策（除菌シートほか） 9,460円 	①死亡に伴う手続きを一元的に行う窓口を設置し、窓口及び待合ロビーの混雑分散を図った。 ②死亡時における申請や届出をワンストップで行うことにより、来庁者の滞在時間の短縮することができた。
77	ロビー混雑分散推進事業	市民課	死亡に伴う手続きのワンストップ窓口を設置し、ロビーの混雑分散を図り、3密の防止に努める。	R3.3.24	R3.3.31	1,205,600	1,205,600		1,205,000	600		<ul style="list-style-type: none"> パーティション等 490,160円 ノートパソコン、プリンタ等 528,220円 机・いす 121,000円 書庫 66,220円 	①死亡に伴う手続きを一元的に行う窓口を設置し、窓口及び待合ロビーの混雑分散を図った。 ②死亡時における申請や届出をワンストップで行うことにより、来庁者の滞在時間の短縮することができた。
78	福祉会館内感染症対策事業	社会福祉課	地域福祉センターである木更津市民総合福祉会館の入口に非接触型サーモカメラび消毒液ディスペンサーを設置することで、感染症の拡大予防を徹底する。	R2.10.28	R3.1.25	242,000	242,000		242,000			<ul style="list-style-type: none"> 足踏式ディスペンサー 22,000円×1台×1.1=24,200円 非接触検温AIカメラ 198,000円×1台×1.1=217,800円 	①足踏式ディスペンサー及び非接触検温AIカメラを導入することで、無人で感染者の有無を入館時に確認し、使用者が安心して開館を使用することができることが可能になり、職員が入口に常時待機する必要がなくなった。 ②事業の実施前は、常時職員が会館の入口に待機し、消毒及び検温の対応をしていたが、機器の導入により職員による対応が不要になったため、業務を効率化することができた。
79	障害福祉サービス事業所インフルエンザ感染症対策支援金給付事業	障がい福祉課	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を予防するため、障害福祉サービス事業所の職員が接種する季節性インフルエンザ感染症予防に関する費用について支援金を給付する。	R2.10.30	R3.2.25	2,528,648	2,528,648		2,528,000	648		<ul style="list-style-type: none"> 入所施設 3,000円×274人=822,000円 グループホーム 3,000円×170人=510,000円 通所施設 3,000円×393人=1,179,000円 相談支援事業所 3,000円×3人=9,000円 通信運搬費 94円×50通=4,700円（案内送付用） 84円×47通=3,948円（返信用） 	①障がい福祉施設・サービス事業所の職員840人に給付した。 ②障がい福祉サービス等は、障がい者(児)やその家族を支えるうえで不可欠であり、施設・事業所のサービス提供の継続に寄与することができた。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
80	老人福祉センター内感染症対策事業	高齢者福祉課	老人福祉センターに非接触型サーモカメラ及び消毒液ディスペンサーを設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R2.12.2	R2.12.25	241,312	241,312		241,000	312	・非接触検温AIサーマルカメラ 198,000円×1台×1.1=217,800円 ・足踏式ディスペンサー 21,375円×1台×1.1=23,512円	①足踏式ディスペンサー及び非接触検温AIカメラを導入することで、無人で感染者の有無を入館時に確認し、使用者が安心して開館を使用することができることが可能になり、職員が検温する必要がなくなった。 ②事業の実施前は、常時職員がセンターの入口に待機し、消毒及び検温の対応をしていたが、機器の導入により職員による対応が不要になったため、業務を効率化することができた。	
81	保育施設等インフルエンザ感染症対策支援金給付事業	こども保育課	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を予防するため、保育施設等の職員が接種する季節性インフルエンザ感染症予防に関する費用について支援金を給付する。	R2.11.18	R3.1.25	2,802,000	2,802,000		2,802,000		対象施設：私立認可保育施設、認可外保育施設、私立幼稚園、放課後児童クラブ 交付額：職員1人当たり3,000円 実績：私立認可保育施設 431人×3,000円=1,293,000円 認可外保育施設 89人×3,000円=267,000円 私立幼稚園 241人×3,000円=723,000円 放課後児童クラブ 173人×3,000円=519,000円 ・交付額合計 934人×3,000円=2,802,000円	①新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの同時流行を予防するため、保育施設等の職員が接種する季節性インフルエンザ感染症予防に関する費用について支援金を給付した。 ②新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。	
82	保育施設等インフルエンザ感染症対策支援金給付事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を予防するため、子育て支援センター等の職員が接種する季節性インフルエンザ感染症予防に関する費用について支援金を給付する。	R2.10.16	R2.12.25	213,000	213,000		213,000		・子育て支援センター 71人×3,000円=213,000円	①新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの同時流行を予防するため、子育て支援センター等の職員が接種する季節性インフルエンザ感染症予防に関する費用について支援金を給付した。 ②新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。	
83	新型コロナウイルス感染症対策事業(10月補正分)	危機管理課	避難所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、消毒液やマスク等を購入する。	R2.10.16	R2.11.30	869,000	869,000		869,000		・手指消毒剤 27,000円×10箱×1.1=297,000円 ・フェイスシールド 60,000円×3箱×1.1=198,000円 ・医療福祉用ガウン 3,000円×60着×1.1=198,000円 ・消毒剤ビュレール 16,000円×10ケース×1.1=176,000円	①アルコール消毒液、マスク、使い捨て手袋等の購入を行い、市有施設等で使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全・安心に寄与することができた。	
84	避難所感染症対策事業(10月補正分)	危機管理課	避難所における3密対策を実行し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R2.12.11	R3.3.24	18,647,200	18,647,200		18,647,000	200	・避難所用段ボール間仕切り 16,952,000円×1.1=18,467,200円	①間仕切り購入以後、避難所に大勢の被災者が避難したケースがないため、使用は訓練時に限られるが、避難者の飛沫飛散防止につながり感染拡大防止が見込める。 ②間仕切り有効的に活用することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が見込める。	
85	新型コロナウイルス感染症対策事業(10月補正分)	健康推進課	健康診査等における新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、消耗品や備品を購入する。	R2.11.2	R3.1.27	922,264	922,264		922,000	264	・新型コロナウイルス感染防止対策物品購入(フェイスシールド、非接触AIサーマルカメラ、飛沫感染防止板、足踏みディスペンサーほか) 計922,264円	①②健康診査等における新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、必要な物品を購入し、感染防止対策を強化することができた。	
86	新型コロナウイルス感染症予防啓発事業	健康推進課	不特定多数の利用が見込まれる飲食店、事業所等を対象とした新型コロナウイルス感染症予防の普及啓発に関するワークショップを開催する。	R2.11.11	R3.1.25	632,360	632,360		632,000	360	ワークショップ委託料 632,360円	①②新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式や種別別ガイドラインに基づく感染症予防を1人ひとり実践するための啓発をすることができた。	
87	医療関係団体支援給付事業	健康推進課	地域の医療を支えている医療関係団体に対して、衛生材料の価格が一時よりは安定してはいるものの、備蓄が困難になっていることから、感染症対策経費の支援金を給付する。	R2.10.30	R2.12.15	2,840,000	2,840,000		2,840,000		3医療関係団体への交付金 計2,840,000円(会員数×10,000円)	①②新型コロナウイルス感染症対策及び地域医療提供体制の維持のため、当該医療関係団体に支援を行うことができた。	
88	火葬場内感染症対策事業	環境管理課	火葬場内の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、備品を購入する。	R2.10.26	R2.12.25	306,900	306,900		306,000	900	・足踏み式ディスペンサー 22,000円×1台×1.1=24,200円 ・AIサーモカメラ 257,000円×1台×1.1=282,700円	①火葬場内入口に足踏み式ディスペンサー、AIサーモカメラを導入し、来場者の発熱等をチェックすることにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②クラスター発生により利用できなくなると、たくさんの利用者が支障をきたすことになるが、本備品を設置したことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。	
89	アクアコイン新規利用促進事業	産業振興課	電子地域通貨アクアコインの活用により、現金による接触や感染機会を減らすことや地域経済の循環を促進するため、アクアコイン新規利用者増加の取組を行う。	R2.10.21	R3.4.26	2,477,780	2,477,780		2,477,000	780	・補助金 2,477,780円	①アクアコインアプリを新規インストールした方に、アクアポイントとして、1,000ポイント付与した。 実施期間 令和2年11月1日～令和3年1月9日 ②実施期間中の令和2年10月から12月までの3か月間の新規インストール件数は、2,501件と同年7月から9月までの3か月間の980件と比較すると、2.5倍となっており、短期間でインストール数の増加を図ることができた。	
90	救急救助資機材購入(10月補正分)	消防総務課	救急隊員が救急現場における新型コロナウイルス感染症の感染予防をするために、感染防止衣等の消耗品を購入する。	R2.11.2	R3.3.19	15,700,965	15,700,965		15,700,000	965	※No.68と併せて上記一式を購入	①各種救急活動用の消耗品を一括購入したことにより、新型コロナウイルス感染症をはじめとする災害対応による消耗品不足を回避することができ、かつ、職員の感染防止及び市民の感染拡大防止につながった。 ②消耗品不足を回避すること及び職員の感染防止が図られたことにより、市民の救急需要の高まりに対応することができた。	

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
91	救急救助資機材購入費(10月補正分)	警防課	避難所等において、新型コロナウイルス感染者が多数発生した場合の一時受入場所とするエアテントや資機材を購入し、医療提供体制の強化を図る。	R2.12.15	R3.2.16	4,840,000	4,840,000		4,840,000			<p>★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等</p> <p>・感染症等拡大防止エアテント等一式 4,400,000円×1式×1.1=4,840,000円</p>	<p>①避難所等で新型コロナウイルス感染者が多数発生した場合に一時受入場所として活用する資機材として整備した。</p> <p>②災害発生時に使用することで、避難者に感染症の感染拡大防止が図られることで市民の安心・安全につながる事ができる。</p>
92	消防団活動用資機材購入費(10月補正分)	警防課	消防団員が災害現場等の活動時における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、消防団員用シールド付きヘルメットを購入する。	R2.12.15	R3.3.9	3,932,500	3,932,500		3,932,000	500		<p>・消防団員用感染防止シールド付きヘルメット 6,500円×550個×1.1=3,932,500円</p>	<p>①消防団活動時に消防団員用シールド付きヘルメットを着用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。</p> <p>②消防団員が安心して消防団活動を行うことができ、市民の安心・安全に寄与することができた。</p>
93	小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業(10月補正分)	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、トイレ、教室入り口等に消毒液、石鹸液などをノータッチで使用できるディスペンサーを設置する。	R3.1.14	R3.3.26	13,355,633	13,355,633		13,355,000	633		<p>・ノータッチ式ディスペンサー989個 9,240,000円 ・消毒液、手洗い石鹸液、マスク等感染対策用品の購入 4,115,633円</p>	<p>①②全小中学校にノータッチ式ディスペンサーを設置することにより新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を強化した。</p>
94	小中学校施設レバー式蛇口取替事業(10月補正分)	教育総務課	小中学校施設内の蛇口をレバー式にすることにより、不特定多数の接触を減らし新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R2.12.10	R3.2.9	4,136,286	4,136,286		4,136,000	286		<p>・レバー式蛇口の購入 1,617円×2,558個=4,136,286円</p>	<p>①②水栓の蛇口を回転ハンドル式からレバー式に交換したことで、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。</p>
95	新型コロナウイルス感染症対策事業	中央公民館	市内各公民館における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、除菌用マット等を購入する。	R2.10.23	R3.3.6	1,293,459	1,293,459		1,293,000	459		<p>・除菌用マット、消毒液の購入 1,293,459円</p>	<p>①市内全公民館内でクラスターは発生していないことから新型コロナウイルス感染症の感染予防効果はあったものと考えられる。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の市中感染が落ち着くまでは事業の継続が望ましい。</p>
96	図書館内感染症対策事業(10月補正分)	図書館	図書館において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、サーモグラフィ及び足踏み式ディスペンサーを購入する。	R2.11.26	R2.12.26	227,700	227,700		227,000	700		<p>備品購入費 ・サーモグラフィ 203,500円 ・足踏み式ディスペンサー 24,200円</p>	<p>①図書館利用者の検温や、アルコール消毒用足踏み式ディスペンサーを設置することで、感染症拡大防止を図る。</p> <p>②非接触で検温及び手指消毒を行えるようになることで、より効果的な感染症対策を講じられた。</p>
97	電子図書館サービス事業	図書館	電子図書館サービスを導入することで在宅で過ごす時間を増やしてもらい、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために外出の抑制につなげる。	R2.11.20	R3.3.31	4,839,971	4,839,971		4,839,000	971		<p>電子図書館サービス使用料 4,839,971円 ・初期導入費 770,000円 ・月額クラウド利用料3か月分 330,000円 ・電子書籍費用 937冊 3,739,971円</p>	<p>①自宅でも本が読める電子図書サービスを導入することで、市民の外出抑制を図るとともに、在宅時間の充実を図る。</p> <p>②感染症による図書館の閉館時にも電子図書サービスによる本の提供が可能となった。</p>
98	新型コロナウイルス感染症予防改修等事業	資産管理課	小中学校の給食室及び配膳室の給水栓をレバー水栓に改修し、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底するものである。	R2.12.1	R3.3.31	1,144,000	1,144,000		1,144,000			<p>配膳室の既存の給水栓の蛇口をレバー式に改修する工事 対象校：祇園小学校、高柳小学校、波岡小学校、鎌足小学校、富来田小学校の給食室及び鎌足中学校、岩根西中学校、清川中学校 ・総額 1,040,000円(一式)×1.1=1,144,000円</p>	<p>①②既存の給水栓をレバー式に改修することにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を強化することができた。</p>
99	子ども・子育て支援交付金	こども保育課	(子ども・子育て支援交付金) 小学校の臨時休業等により、午前中から放課後児童クラブを開所する等を行った場合に、追加で生じる費用について支援を行う。	R2.4.8	R3.3.9	19,355,930	19,355,930	6,451,000	6,451,000	6,453,930		<p>対象：新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所分(放課後児童クラブ 46施設) ・実績：19,355,930円</p>	<p>①小学校の臨時休業等により、午前中から放課後児童クラブを開所する等を行った場合に、追加で生じる費用について支援を行った。</p> <p>②小学校の臨時休業等の際にも開設できるように放課後児童クラブへの補助を行うことにより、労働等により昼間家庭にいない保護者に対する負担を軽減することができた。</p>
100	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 小中学校の再開に向け、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い児童生徒の学校生活の安全対策を図る。	R2.7.20	R3.2.16	4,195,800	3,639,000	1,819,000	1,820,000		556,800	<p>・消毒液、手洗い石鹸液、マスク等感染対策用品の購入 3,639,000円</p>	<p>①②新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の充実を図り、児童生徒が安全な学校生活が送れるよう整備を行った。</p>
101	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 小中学校の再開に伴い、各学校の判断で、迅速かつ柔軟に新型コロナウイルス感染症対策が実施できるよう保健衛生用品等を購入する。	R2.6.4	R3.3.12	83,918,406	83,918,406	41,959,000	41,959,000	406		<p>・消耗品費(アルコール消毒液等) 32,435,455円 ・印刷製本費(保護者用封筒印刷等) 132,950円 ・通信運搬費(郵送用切手) 44,302円 ・手数料(備品等クリーニング) 301,650円 ・使用料及び賃借料(校外学習等のバス増便) 4,317,800円 ・備品購入費(非接触体温計等) 46,686,249円</p>	<p>①②小中学校に保健衛生商品等を配布することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底した教育活動の運営が可能となった。</p>
102	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	自立支援課	(自立相談支援機関等の強化事業) 相談支援員の勤務体制を増加し、新型コロナウイルス感染症の影響で急増した相談へ対応できる体制を整える。	R2.8.1	R3.3.31	7,303,017	5,517,662	4,138,000	1,379,000	662	1,785,355	<p>相談支援員2名 令和2年8月からフルタイムで雇用 ※パートタイムからの任用変更 ・給与 3,851,200円 ・手当 898,470円 ・共済費 767,992円</p>	<p>①相談件数が前年度比350%の544件あったが、相談員の勤務体制がフルタイムとなったことで、適切に対応することができた。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困っている市民からの相談を受け、必要な制度、窓口につなげ、生活課題の解決を図ることができた。</p>

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
103	母子保健衛生費補助金	子育て支援課	(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業及び乳幼児健康診査個別実施支援事業) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、市が実施する母親学級の事業自粛や産科医療機関が実施する母親学級が中止となったため、オンラインによる母親学級を実施し、感染症の拡大防止を図るとともに妊婦や保護者の支援を行う。	R2. 6. 1	R3. 3. 31	11,872,639	11,872,639	5,936,000	5,936,000	639	★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等	①事業の効果 ②事業の評価、課題等	
104	障害者総合支援事業費補助金	障がい福祉課	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援事業) 特別支援学校等の臨時休業に伴い、保護者が仕事を休めない場合に自宅等で1人で過ごすことができない児童がいる世帯において、放課後等デイサービスの利用が増えることから障害福祉サービス等の利用者負担を支援する。	R2. 4. 21	R3. 3. 31	307,988	307,988	161,000	69,000	77,988	対象児童実績：実児童数83人、延べ児童数388人 提供事業所実績：22事業所 ・支給総額：307,988円	①特別支援学校等の一斉臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用者負担増額分について、保護者の費用負担を軽減することができた。 ②自宅等で1人で過ごすことができない児童への支援を通して、保護者が仕事を休めない場合の安心に寄与するとともに経済的負担を軽減することができた。	
105	学校臨時休業対策費補助金	学校給食課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、全国一斉休業に伴う学校給食休止に係る事業者に対して既に発注されていた食材にかかる補償金を支払い、事業者の事業継続を支援する。	R2. 7. 6	R2. 8. 17	5,964,189	5,964,189	4,473,000	1,491,000	189	臨時休校に係る給食食材の補償費 ・米飯・パン加工費 米飯 2,611,493円 パン 851,553円 ・牛乳の処理配送に係る経費 2,418,431円 ・食材保管料 14,342円 ・食材廃棄量 68,370円	①給食休止に伴う発注済食材費について補償金を支払うことで、学校給食納入業者等を負担を軽減することができた。 ②納入業者等が事業継続できたことで学校給食の再開に伴い、円滑に学校給食を提供することができた。	
106	疾病予防対策事業費等補助金	健康推進課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大や重症化を防止するため、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する者について、任意で実施したPCR検査に対し支援する。	R3. 1. 20	R3. 3. 31	468,320	468,320	233,000	235,000	320	助成人数40人(高齢者33人・基礎疾患7人) 助成金額468,320円(PCR検査もしくは抗原定量検査の自己負担した費用の2分の1を助成)	①②新型コロナウイルス感染症における重症化リスクの高い人の検査を一部助成することにより、感染者の早期発見、拡大防止を図り、市民の健康と安全に寄与できた。	
107	テレワーク通勤支援事業(3月補正分)	産業振興課	「新しい生活様式」の実践に向けたテレワークの推進を図るため、宿泊事業者が実施するテイクステレワークプランの料金割引を実施した場合において支援を行う。	R3. 2. 26	R3. 5. 15	303,000	303,000		303,000		・補助金 101件 303,000円	①合計101件、補助金額30万3,000円を交付した。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と感染症の影響を受ける宿泊業者への支援につながった。また、本事業を通じて、宿泊施設の客室をテレワークの場所として利用する取組が広がったことで、本市における新たな働き方定着にもつながった。	
108	アクアコイン加盟店応援前払促進事業(1月専決及び3月補正分)	産業振興課	地域の飲食店の資金繰りや消費の促進を図るために、飲食店応援クーポン販売事業を実施する「アクアコイン普及推進協議会」に負担金を支出する。	R3. 1. 28	R3. 3. 31	3,900,000	3,900,000		3,900,000		・負担金 3,900,000円 (第2弾：2,000,000円、第3弾：1,900,000円)	①新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店の支援を行った。また、購入者へ購入額の20%分のアクアコインをポイントとして付与することで消費喚起を図った。 ■第二弾 参加店舗数：89店舗 総購入件数：1,092件 販売期間：令和3年1月29日～2月18日 ■第三弾 参加店舗数：90店舗 総購入件数：1,158件 販売期間：令和3年2月22日～3月22日 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受ける多くの飲食店に対し、短期間で効果的な支援を行うことができた。	